



## 5月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定!

セ・リーグは高山俊選手（阪神タイガース）

パ・リーグは辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）

受賞選手をより詳しくご紹介する動画公開!

PR アンバサダー・倉持明日香が選手に直撃インタビュー!

スカパー! は、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、5 月度受賞選手に選ばれた高山俊選手（阪神タイガース）と辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の表彰式を行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。また、スカパー! 視聴者様を表彰式にご招待し、選手へ賞品贈呈も行っております。さらに、受賞選手をより詳しくご紹介するためにスカパー! プロ野球 PR アンバサダーを務める倉持明日香が受賞選手に直撃インタビューを実施。表彰式の映像とともにスカパー! プロ野球公式 twitter (@sptv\_baseball) などで動画を公開します。

6月19日（水）、月間「スカパー! サヨナラ賞」5 月度の受賞選手に、セ・リーグは高山俊選手（阪神タイガース）、パ・リーグは辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）が発表されました。辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）は発表に先駆け6月14日（金）に、高山俊選手（阪神タイガース）は6月15日（土）に表彰式を行い、トロフィーと賞金の30万円を贈呈しました。また、辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の表彰式には、今年で4年目を迎えるスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香が登場し、プレゼンターを務めました。



【5 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

## 「受賞選手コメント」

高山俊選手（阪神タイガース）	辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）
<p>この度は5月度の「スカパー！サヨナラ賞」を受賞でき、大変嬉しく思います。僕が打ったホームランは延長12回だったのですが、最後まで応援頂いたファンの皆さんのおかげで打つことが出来たと思います。今シーズンの目標として細かい数字は無いですが、1試合1試合、出場する機会があればその日その日いい結果を出せればいいかなと思っています。これからも頑張っていきますので、引き続き高山俊、そして阪神タイガースの応援を宜しくお願いします！</p>	<p>今回、このような賞を受賞でき大変うれしく思っています。改めて（自分まで打順を）回して頂いた先輩方に感謝して、またこれから頑張っていきたいなと思います。7点差があるにも関わらず、応援頂いたファンの方に逆転を見ることが出来たのは本当に良かったなと思っています。これに満足することなく、楽天が勝利するところや自分がチームに貢献するところをファンの皆さんや、スカパー！でご覧の皆さんに見てもらえるように頑張りますので応援宜しくお願いします。</p>

## 「受賞プレー概要」

セントラル・リーグ 高山俊選手（阪神タイガース） 初受賞
<p>高山選手は、5月29日（水）阪神甲子園球場で行われた対読売ジャイアンツ9回戦、4対4で迎えた延長12回裏最終回の攻撃、1死満塁の一打サヨナラのチャンスに代打で登場。読売8番手の池田投手から、右翼席へ劇的な代打サヨナラ満塁本塁打を放った。</p> <p>この試合、阪神は3点のビハインドで迎えた5回裏、上本選手の右中間二塁打で2点を返し1点差に迫るも、8回表にソロ本塁打により再び2点差に広げられ終始追う展開が続いた。しかし、8回裏の攻撃でマルテ選手が2点本塁打を打ち土壇場で延長戦に持ち込む粘り強さを発揮。延長戦は両チームの投手陣が踏ん張り、最後の1点がなかなか奪えない状況が続いたが、延長12回裏、1死満塁と願っても無いチャンスを作り、最後は矢野監督から全てを託された代打高山選手の一振りでも4時間30分の死闘に終止符を打った。高山選手のサヨナラ打は2016年5月21日対広島8回戦以来自身2度目で、サヨナラ本塁打は初。本拠地での対読売戦の連敗を阻止する大きな一打となった。</p>
パシフィック・リーグ 辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス） 初受賞
<p>辰己選手は、5月8日（水）楽天生命パーク宮城で行われた対福岡ソフトバンクホークス7回戦、5対7で迎えた9回裏、1点を返し1点差に詰め寄った1死満塁の場面で、中越えのサヨナラ二塁打を打ち、8対7で劇的な逆転サヨナラ勝利を収めた。</p> <p>この試合、東北楽天は初回に5点を奪われ、その後も加点を許し4回表までに0対7とリードを許す苦しい展開だったが、4回裏にブラッシュ選手の2点本塁打で反撃の口火を切ると、5回には浅村選手の犠牲飛、8回には再びブラッシュ選手の2点本塁打で、じわじわと点差を詰めた。2点差の5対7で迎えた9回裏、東北楽天打線は福岡ソフトバンクのリリーフエース森投手を攻め立て、1死から4連打で1点を返し、なおも満塁のチャンスを作る。この場面で打席には前の試合（6日メットライフ）でプロ初本塁打を打ち、この試合もここまで2安打と絶好調の辰己選手。カウント1-1からの3球目を振り抜いた打球は中堅手の頭上を越え、ワンバウンドでフェンスを越える逆転サヨナラの2点適時二塁打となり8対7で福岡ソフトバンクを下した。0対7からの逆転劇は、楽天球団史上最大点差となる7点差逆転勝利。ルーキーの辰己選手は自身初のサヨナラ安打となった。</p>

## 「スカパー！プロ野球PRアンバサダー倉持明日香さんコメント」

<p><b>【高山俊選手（阪神タイガース）の受賞に対するコメント】</b></p> <p>12回裏、1アウト満塁での代打で『サヨナラ本塁打』って…こんなカッコいいことありますか？監督やファンの期待を背負って試合を決めた一振りに、甲子園がどよめいていましたよね。あの日、高山選手は昼間ファームの試合にも出ていてそこで結果を出し、さらに夜は1軍の試合の勝負所で劇的なサヨナラ満塁本塁打。ダイヤモンドを回っているシーンに心震えました。</p>
<p><b>【辰己涼介選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の受賞に対するコメント】</b></p> <p>辰己選手は「先輩たちが繋げて下さった」と言っていました。ルーキーでありながらこの5月の時点で「辰己ならなんとかしてくれる」と期待をさせる、そして結果を残すことが出来るって本当にすごい存在だなと感じました。平成の30年間で1本も出なかった、パ・リーグでのルーキーの「逆転サヨナラ打」を令和になってイーグルスのドラフト1位選手が出すという展開に喜びました！有言実行の頼もしい選手だなと思います。</p>

■月間「スカパー! サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー! サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー! は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー! 」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー! 公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>